



せっかくだし
ご飯でも...

す、すみませんマスター...
この方と用事があって...

あれ? ジャンヌ
奇遇だね

マ、マスター...?

そ、そっか...



うおっ、締め付けやば
藤丸君にバレるか
思って興奮した?

そ、そんなわけ...

奥突かれると簡単に
イっちゃいそうになるねw

今日もたくさん一緒に
気持ちよくなりましょうね♡

リ...





他の人に触られる
とこんなに...♥

そ、そんなにくっつか
ないでください...♥

メス臭やばっ♥

ちよつと触っただけで
こんなにトロトロですよ
そ、それは...

なんでこの人...
私の気持ちいい
ところを...♥

ま、まっし...♥

このをじじい
気持ちいいじい...

こんなに簡単に...♥





この後も犯され続け
終わったのは次の日の朝だった

そしてその日から
彼は毎日のように
私の身体で性欲を発散させた

まじでジャンヌさんの
身体、最高だわw

この格好でやんの
エロすぎw

マジでかわいいよ

あ、あなたが
この格好にしろと♡♡

うあ…ちんぽ
キスエロすぎ…

き、きすなんて…

あ…先走り汁が…♥

廊下でこんなこと
いけな…♥

ああ、藤丸君
どうしたんだい？

ジャンヌさんかい？
…うあ…し、知らないよ

おちんぽ出し入れ
止まん…あ…♥♥

オラツ出すぞ!!

孕め!!ジャンヌ!!
俺との赤ちゃん産め!!

こうしている内に私は段々と
彼に染まっていきました——